

むしくい ひきざん①（たしざんにして かんがえよう）

なまえ _____

1ねんせい／ひきざんの □を みつける 6もん

ひづけ _____

ひきざんは、たしざんにして かんがえます。

ぜんぶ - とった = のこり は、のこり + とった = ぜんぶ とおなじです。

たしざんの □に かずを かいてから、ひきざんの □も うめましょう。

	ぜんぶ		とった		のこり						
れい	9	-	4	=	5	→	5	+	4	=	9
							のこり		とった		ぜんぶ

(1)	ぜんぶ		とった		のこり						
	10	-		=	4	→		+		=	
							のこり		とった		ぜんぶ

(2)	ぜんぶ		とった		のこり						
	16	-		=	7	→		+		=	
							のこり		とった		ぜんぶ

(3)	ぜんぶ		とった		のこり						
	6	-		=	4	→		+		=	
							のこり		とった		ぜんぶ

(4)	ぜんぶ		とった		のこり						
	14	-		=	7	→		+		=	
							のこり		とった		ぜんぶ

(5)	ぜんぶ		とった		のこり						
	9	-		=	6	→		+		=	
							のこり		とった		ぜんぶ

(6)	ぜんぶ		とった		のこり						
	15	-		=	7	→		+		=	
							のこり		とった		ぜんぶ



むしくい ひきざん②（ぜんぶが かくれる）

1ねんせい／ぜんぶが □の ひきざん 6もん（①の つづき）

なまえ _____

ひづけ _____

□ - 3 = 5 のように、ぜんぶが かかれて います。
たしざんにかいて、□を みつけ ましょう。
ぜんぶは、のこりと とったを たして だします。

	ぜんぶ		とった		のこり						
れい	8	-	3	=	5	→	5	+	3	=	8
							のこり		とった		ぜんぶ

	ぜんぶ		とった		のこり						
(1)		-	3	=	7	→		+		=	
							のこり		とった		ぜんぶ

	ぜんぶ		とった		のこり						
(2)		-	4	=	1	→		+		=	
							のこり		とった		ぜんぶ

	ぜんぶ		とった		のこり						
(3)		-	2	=	9	→		+		=	
							のこり		とった		ぜんぶ

	ぜんぶ		とった		のこり						
(4)		-	5	=	4	→		+		=	
							のこり		とった		ぜんぶ

	ぜんぶ		とった		のこり						
(5)		-	7	=	6	→		+		=	
							のこり		とった		ぜんぶ

	ぜんぶ		とった		のこり						
(6)		-	9	=	5	→		+		=	
							のこり		とった		ぜんぶ



むしくい ひきざん③ (ひきざんの こたえが かくれる)

なまえ _____

1ねんせい／ひきざんをして たしざんで たしかめる 6もん

ひづけ _____

12-7の こたえを みつけましょう。たしざんにかえて たしかめましょう。

ぜんぶの はこは、のこりと とったを たして だします。

ぜんぶと おなじなら ○を かきます。ちがったら ひきざんを やりなおします。

	ぜんぶ	とった	のこり				たしかめ	
れい	12	-	7	=	5	→	5 + 7	= 12 ○
					のこり		とった	たして ぜんぶ おなじなら ○

	ぜんぶ	とった	のこり				たしかめ	
(1)	16	-	7	=		→		
					のこり		とった	たして ぜんぶ おなじなら ○

	ぜんぶ	とった	のこり				たしかめ	
(2)	11	-	4	=		→		
					のこり		とった	たして ぜんぶ おなじなら ○

	ぜんぶ	とった	のこり				たしかめ	
(3)	13	-	5	=		→		
					のこり		とった	たして ぜんぶ おなじなら ○

	ぜんぶ	とった	のこり				たしかめ	
(4)	15	-	6	=		→		
					のこり		とった	たして ぜんぶ おなじなら ○

	ぜんぶ	とった	のこり				たしかめ	
(5)	17	-	9	=		→		
					のこり		とった	たして ぜんぶ おなじなら ○

	ぜんぶ	とった	のこり				たしかめ	
(6)	14	-	8	=		→		
					のこり		とった	たして ぜんぶ おなじなら ○



むしくい ひきざん④（どこが かかれても）

1ねんせい／□が どこに あるか みつける 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

ひきざんの □が ひだり・まんなか・みぎの どれかに あります。

たしざんに して □を みつけましょう。

ぜんぶ - とった = のこり は、のこり + とった = ぜんぶ と おなじです。

れい

ぜんぶ		とった		のこり						
13	-	6	=	7	→	7	+	6	=	13
						のこり		とった		ぜんぶ

(1)

ぜんぶ		とった		のこり						
17	-		=	9	→		+		=	
						のこり		とった		ぜんぶ

(2)

ぜんぶ		とった		のこり						
	-	9	=	2	→		+		=	
						のこり		とった		ぜんぶ

(3)

ぜんぶ		とった		のこり						
14	-	6	=		→		+		=	
						のこり		とった		ぜんぶ

(4)

ぜんぶ		とった		のこり						
9	-		=	7	→		+		=	
						のこり		とった		ぜんぶ

(5)

ぜんぶ		とった		のこり						
8	-	4	=		→		+		=	
						のこり		とった		ぜんぶ

(6)

ぜんぶ		とった		のこり						
	-	5	=	1	→		+		=	
						のこり		とった		ぜんぶ



むしくい ひきざん⑤ (たしざんの はこなし)

1ねんせい／④の つづき くりさがり 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

たしざんの はこは ありません。

ひきざんの □を、たしざんで かんがえて みつけましょう。

ぜんぶ - とった = のこり は、のこり + とった = ぜんぶ と おなじです。

れい

ぜんぶ		とった		のこり
15	-	9	=	6

たしざんで かんがえると

$$6 + 9 = 15$$

(1)

ぜんぶ		とった		のこり
	-	7	=	8

(2)

ぜんぶ		とった		のこり
11	-		=	5

(3)

ぜんぶ		とった		のこり
14	-	5	=	

(4)

ぜんぶ		とった		のこり
	-	3	=	9

(5)

ぜんぶ		とった		のこり
13	-	9	=	

(6)

ぜんぶ		とった		のこり
16	-		=	8



なまえ _____

ひづけ

くり下がりのある問題は3問、10までの問題は3問です。

むしくい ひきざん②（ぜんぶが かくれる）【こたえ】

なまえ _____

1ねんせい／ぜんぶが □の ひきざん 6もん（①の つづき）

ひづけ _____

оうちの 方へ

ぜんぶが□のときは、のこりととったを箱へ写してたします。

「□から引くと…」で止まったら、箱へ写すところから声をかけて。

ぜんぶが10をこえる問題は3問、10以下は3問です。

	ぜんぶ		とった		のこり							
れい	8	-	3	=	5	→	5	+	3	=	8	
							のこり		とった		ぜんぶ	

(1)	10	-	3	=	7	→	7	+	3	=	10	
							のこり		とった		ぜんぶ	

(2)	5	-	4	=	1	→	1	+	4	=	5	
							のこり		とった		ぜんぶ	

(3)	11	-	2	=	9	→	9	+	2	=	11	
							のこり		とった		ぜんぶ	

(4)	9	-	5	=	4	→	4	+	5	=	9	
							のこり		とった		ぜんぶ	

(5)	13	-	7	=	6	→	6	+	7	=	13	
							のこり		とった		ぜんぶ	

(6)	14	-	9	=	5	→	5	+	9	=	14	
							のこり		とった		ぜんぶ	

むしくい ひきざん③ (ひきざんの こたえが かくれる) 【こたえ】 なまえ _____

1ねんせい／ひきざんをして たしざんで たしかめる 6もん ひづけ _____

おうちの方へ

先に引き算で答えを出し、たし算で確かめる紙です。

のこり+とった=ぜんぶ になれば正解。ならないば引き算をやり直し。

6問すべてくり下がりのある引き算(十何-1けた)です。

ぜんぶ とった のこり たしかめ

れい $12 - 7 =$ 5 $\rightarrow$ 5 $+$ 7 $=$ 12 ○

のこり とった たして ぜんぶ おなじなら ○

ぜんぶ とった のこり たしかめ

(1) $16 - 7 =$ 9 $\rightarrow$ 9 $+$ 7 $=$ 16 ○

のこり とった たして ぜんぶ おなじなら ○

ぜんぶ とった のこり たしかめ

(2) $11 - 4 =$ 7 $\rightarrow$ 7 $+$ 4 $=$ 11 ○

のこり とった たして ぜんぶ おなじなら ○

ぜんぶ とった のこり たしかめ

(3) $13 - 5 =$ 8 $\rightarrow$ 8 $+$ 5 $=$ 13 ○

のこり とった たして ぜんぶ おなじなら ○

ぜんぶ とった のこり たしかめ

(4) $15 - 6 =$ 9 $\rightarrow$ 9 $+$ 6 $=$ 15 ○

のこり とった たして ぜんぶ おなじなら ○

ぜんぶ とった のこり たしかめ

(5) $17 - 9 =$ 8 $\rightarrow$ 8 $+$ 9 $=$ 17 ○

のこり とった たして ぜんぶ おなじなら ○

ぜんぶ とった のこり たしかめ

(6) $14 - 8 =$ 6 $\rightarrow$ 6 $+$ 8 $=$ 14 ○

のこり とった たして ぜんぶ おなじなら ○

むしくい ひきざん④（どこが かかれても）【こたえ】

1ねんせい／□が どこに あるか みつける 6もん

なまえ _____

ひづけ _____

оうちの 方へ

□の場所で、たし算の箱に入れる数が変わります。

ぜんぶ・とった・のこりの どれが□かを、ことばで確かめて。

□は ぜんぶ・とった・のこり が2問ずつ。くり下がりは3問です。

れい

ぜんぶ	とった	のこり	
13	6	7	
-	=	→	
		7	6
		+	=
		13	
		のこり	とった
		ぜんぶ	

(1)

ぜんぶ	とった	のこり	
17	8	9	
-	=	→	
		9	8
		+	=
		17	
		のこり	とった
		ぜんぶ	

(2)

ぜんぶ	とった	のこり	
11	9	2	
-	=	→	
		2	9
		+	=
		11	
		のこり	とった
		ぜんぶ	

(3)

ぜんぶ	とった	のこり	
14	6	8	
-	=	→	
		8	6
		+	=
		14	
		のこり	とった
		ぜんぶ	

(4)

ぜんぶ	とった	のこり	
9	2	7	
-	=	→	
		7	2
		+	=
		9	
		のこり	とった
		ぜんぶ	

(5)

ぜんぶ	とった	のこり	
8	4	4	
-	=	→	
		4	4
		+	=
		8	
		のこり	とった
		ぜんぶ	

(6)

ぜんぶ	とった	のこり	
6	5	1	
-	=	→	
		1	5
		+	=
		6	
		のこり	とった
		ぜんぶ	

むしくい ひきざん⑤ (たしざんの はこなし) 【こたえ】 なまえ _____

1ねんせい／④の つづき くりさがり 6もん

ひづけ _____

おうちの方へ

たし算の箱はありません。答え面の赤い式が考え方の例です。

たとえば $14 - 5 = \square$ で、14から1つずつ数え引きしていたら、 $9 + 5 = 14$ を言ってみて。

6問すべてくり下がり。 $\square$ は ぜんぶ・とった・のこり が2問ずつ。

	ぜんぶ		とった		のこり	
れい	15	-	9	=	6	たしざんで かんがえると $6 + 9 = 15$

(1)	15	-	7	=	8	たしざんで かんがえると $8 + 7 = 15$
-----	----	---	---	---	---	------------------------------

(2)	11	-	6	=	5	たしざんで かんがえると $5 + 6 = 11$
-----	----	---	---	---	---	------------------------------

(3)	14	-	5	=	9	たしざんで かんがえると $9 + 5 = 14$
-----	----	---	---	---	---	------------------------------

(4)	12	-	3	=	9	たしざんで かんがえると $9 + 3 = 12$
-----	----	---	---	---	---	------------------------------

(5)	13	-	9	=	4	たしざんで かんがえると $4 + 9 = 13$
-----	----	---	---	---	---	------------------------------

(6)	16	-	8	=	8	たしざんで かんがえると $8 + 8 = 16$
-----	----	---	---	---	---	------------------------------